



2015年4月28日

各位

会社名 株式会社 資生堂  
代表者名 代表取締役 執行役員社長  
魚谷 雅彦  
(コード番号 4911 東証第1部)  
問合せ先 広報部長 上岡 典彦  
(TEL. 03-3572-5111)

(訂正)資生堂の「新3カ年計画」(2015年度～2017年度)について

当社は、2015年4月27日12時30分に発表した表記開示資料について、一部に訂正(追記)がありましたのでお知らせします。なお、訂正(追記)箇所を下線を付しております。

#### 【訂正前】

##### ■グローバルイノベーションセンター(仮称)の設立

一方で、将来の成長を支えるための基礎・基盤研究の拠点は、引き続き当社のオリジンである日本に置き、この分野を徹底的に強化していきます。

このための新たな研究拠点として、化粧品会社として世界最大級の規模となる「グローバルイノベーションセンター(仮称)」を横浜・みなとみらい21地区に設立することとしました(2018年末に稼働開始の予定)。ここにダイバーシティに富んだ研究開発人材を集め、オープンイノベーションを促進し、世界中の叡智を結集することで、新たなイノベーションの創出を加速します。また、お客さま、マーケター、研究員などが直接交流し、新たな価値づくりに取り組む都市型オープンラボ



#### 【訂正後】

##### ■グローバルイノベーションセンター(仮称)の設立

一方で、将来の成長を支えるための基礎・基盤研究の拠点は、引き続き当社のオリジンである日本に置き、この分野を徹底的に強化していきます。

このための新たな研究拠点として、化粧品会社として世界最大級の規模となる「グローバルイノベーションセンター(仮称)」を横浜・みなとみらい21地区に設立することとしました(2018年末に稼働開始の予定)。ここにダイバーシティに富んだ研究開発人材を集め、オープンイノベーションを促進し、世界中の叡智を結集することで、新たなイノベーションの創出を加速します。また、お客さま、マーケター、研究員などが直接交流し、新たな価値づくりに取り組む都市型オープンラボとして、開かれた研究の形を具現化する場としていきます。



グローバルイノベーションセンター(仮称)